

2018年9月  
No.18-085a(本)

## 「尿蛋白/クレアチニン比」 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、先生方のご要望により、尿蛋白/クレアチニン比における基準値を「CKD(慢性腎臓病)の定義」に基づき変更することとしました。

つきましては、表記変更に係る検査内容変更をご案内いたします。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ■対象項目/変更内容

頁	項目コード	検査項目名	変更箇所	新	旧
128	-	尿蛋白/クレアチニン比	基 準 値	0.15 未満	0.50 未満

※ その他の検査要項に変更はございません。

※ CKD(慢性腎臓病)の定義

①, ②のいずれか、または両方が3ヶ月以上持続

① 尿異常・画像診断・血液・病理で腎障害の存在が明らか、特に0.15g/gCr以上の尿蛋白(30mg/gCr以上のアルブミン尿)の存在が重要。

② GFR<60mL/分/1.73 m<sup>2</sup>

(日本腎臓学会 編:「エビデンスに基づくCKD診療ガイドライン 2018」)

#### ■変更期日

●2018年10月1日(月)受付日分より

以上